



いまがわかなみ  
今川 奏海ちゃん③  
R5.1.29生(赤池)



みうらとうき  
三浦 禱生くん③  
R5.1.7生(赤池)



やなぎさわあお  
柳澤 碧皇くん②  
R6.1.13生(金田)



おがかりと  
緒方 琉斗くん①  
R7.1.24生(金田)



おたこうが  
大田 琉翔くん①  
R7.1.10生(神崎)



なかもらひなみ  
中村 日菜美ちゃん③  
R4.12.28生(赤池)

HAPPY BIRTHDAY  
12月  
生まれ

HAPPY BIRTHDAY

1  
月生まれ

ふくち玉手箱  
Fukutama

みんなでつくる  
ごきげんなページ“ふくたま”

※先月号の掲載内容に誤りがありました。  
ここに深くお詫びし、再掲載いたします。

### 神様の帰りを祝い迎える稲荷神社・神待祭

→神待祭には地元住民15人が参加



神無月に出雲大社に出向いていた神様をお迎えする神待祭が11月30日に稲荷神社で行われました。約100年以上前から

続く伝統ある祭。神様を迎えるため、お米やお酒の奉納を行ったり、道に迷わないように火を焚き準備をしました。

### 和布で自然の魅力を表現した展示会

→今回は秋をテーマに展示会を開催



「和布を愉しむ展示会」が上野陶芸館で11月28日～12月1日に行われました。和布から造られた花の作品約20点を展

示。フラワーデザイナーの山田光子さんは「こうした展示会を通じて、物の大切さを伝えたい」と願いを込めました。

### 子育て支援センター「おみせやさん」初開店

→お買い上げ後に微笑ましい場面も



「おみせやさんごっこ」が子育て支援センターで12月15日に初めて行われ、小さなお客様4人が来店しました。お客様はピン

クのカートを押し、場内のお店屋さんを物色。カートいっぱい好きな商品を詰め込みながら、買い物を楽しんでいました。

### 今年も大発見！木戸さんの畑で珍芋収穫

→毎年、収穫が楽しみという木戸さん



木戸勝正さん(金田)が12月1日に自身の畑で珍しい形をした芋を収穫しました。まるで絆で結ばれた家族のように絡み

合う珍芋を今年も発見。木戸さんは「家族のような芋を見つけたときはとても心が温かくなった」と目を細めました。

### 稲荷神社で成長を祈願した七五三参拝

→神様へ玉串を奉納する園児たち



ひらばる幼稚園の4歳～5歳の園児51人が、毎年恒例の七五三参拝のため、11月12日に金田稲荷神社を訪れました。子

どもたちは、阿部宮司の祝詞とともに真剣な面持ちで参拝。氏神様に、日頃の感謝と今後の健やかな成長を祈願しました。

### 小倉藩窯・上野焼を満喫するツアー実施

→ふくち案内人による観光ガイドも



西鉄旅行企画の日帰りバスツアー「小倉藩窯・上野焼を訪ねて」が11月24日に実施されました。福岡・北九州市内などから

19人が参加。小倉城でのお茶会や上野焼陶芸館での作陶などの体験を通して、上野焼の魅力を体感していました。

### アビスパ福岡「健康づくり地域交流フェスタ」

→「息を合わせてフットゴルフ」



アビスパ福岡による「健康づくり地域交流フェスタ」が12月6日に金田体育館で初開催されました。参加者22人は10種

類の競技を体験。スポーツを通じて体を動かすことの楽しさを感じながら、参加者同士の親睦を深めていました。

### 金田稲荷神社の清掃と稽古で磨く人間力

→子どもたちは清掃後、稽古を開始



空手道連盟「拳修館」が、1年の無病息災を祈って金田稲荷神社の清掃を行いました。部員たちは、厳しい冬の

寒さの中、丁寧に清掃と稽古を行い、心身を鍛えました。  
部員募集中! 拳修館(木戸館長) ☎090-8763-7977

### 子育て支援センター「クリスマス会」開催

→本物のサンタに少し怖がる子ども



子育て支援センターで12月23日に「クリスマス会」が開かれました。参加した親子30人は「ヤンチャリカ」による合唱や紙芝

居などを満喫。最後にはサンタクローズとトナカイからプレゼントをもらい、子どもたちは大喜びの様子でした。

### 「子ども茶道体験教室」集大成の茶席開催

→小4から中3までの16人が参加



日本の伝統文化である茶道を学ぶ「子ども茶道体験教室」の集大成として、10月25日に上野焼陶芸館「ギャラリー陶」で

茶席を開催。子どもたちは家族に見守られるなか緊張しながらも、教室で稽古を積んだお点前を披露していました。

### 広報の伝説2人の共演が実現した奇跡の日

→当時日本の広報改革を誓った両氏



自治体広報の未来を学ぶ「岩手広報会議」が12月13日に開かれ、全国広報コンクールで2度の内閣総理大臣賞を受賞した東西の2

人が登壇。本町の長野士郎・総務課長☎が、元・一関市職員